

空知信用金庫環境方針

．基本理念

空知信用金庫は、当金庫の事業活動が環境に与える影響を認識し、次の基本方針に沿って、全役職員が一丸となって「緑豊かなかけがえのない地球環境を保全する空知信用金庫」の実現を図るため、地道に且つ継続的に地球環境の保全に積極的に取り組んでいきます。

．基本方針

- 1．当金庫が行う預金、貸出、付随業務等の事業活動が、環境に与える影響を的確にとらえ、適用可能な法的要求事項を順守するための環境マネジメントシステムを構築し、技術的・経済的に可能な範囲で環境目的・目標を定めるとともに、定期的或いは諸条件の変化に対応し適宜見直しを行い、継続的に改善し、環境汚染の予防に努めます。
- 2．上記事業活動が環境に与える影響の中で、特に事務用品の使用量削減、電力使用量の削減、燃料油使用量の削減、廃棄物の分別と排出量の削減等の活動に重点を置き、環境負荷の低減を推進していきます。
- 3．当金庫は循環型社会形成を推進する一方で、環境関連金融商品等の販売、地域密着型金融による機能強化、地域貢献活動等に取り組み、地域社会に対する社会的責任を果たしていきます。
- 4．環境保全活動にあたっては、環境に関連する法規制・条例、業界自主規制、および私たちが同意するその他の要求事項を順守します。
- 5．役職員一人ひとりが環境問題に対する認識を深め、環境マネジメントシステムの効果をあげるため、この環境方針を全役員・全職員に配布・教育するとともに、当金庫のために働く全ての人に配布することにより周知徹底を図ります。
- 6．この環境方針を金庫内外に公開します。

平成20年3月19日
空知信用金庫
理事長 鈴木 道明